紫芳・文化の会主催　一橋大学長 蓼沼宏一先生講演会

「幸せのための経済学」

～効率と衡平の考え方～

日時：2015年8月29日（土）10:00～11:30

場所：女性総合センターアイムホール

立川市曙町2-36-2　電話042-528-6801

定員　：190名

資料代　：500円（会場借料、チラシ・配布資料等印刷製本費など）

申込　：事前申込不要　直接会場にお越しください

後援　：一般社団法人 紫芳会・国立紫芳会

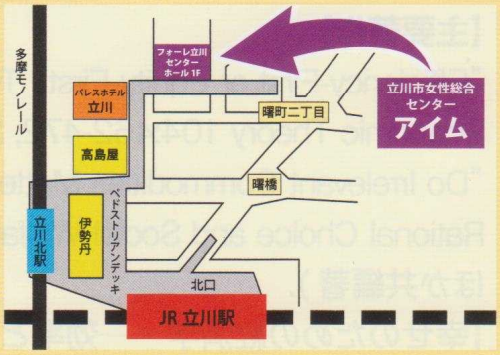
立川市・立川市教育委員会（申請中）

プログラム

10:00	開会	司会・国立紫芳会理事　佐伯和美
	開会挨拶	紫芳・文化の会会長　青木 久
10:05	祝辞	一般社団法人紫芳会理事長　渡邊紀征
		都立立川高等学校長　下條隆史
10:10	講演	一橋大学長　蓼沼宏一
11:10～11:25	質疑応答	
11:25	閉会挨拶	

【紫芳・文化の会】

紫芳会（府立二中・都立立川高校同窓会）の有志により、文化活動（学術、芸術、音楽、スポーツ等）を行うことをとおして、紫芳会の活動支援と紫芳会会員相互の親睦を図り、あわせて多摩地区の文化の興隆の一助となることを目的として組織された団体で、会長は青木久・元立川市長です



【問い合わせ先】

會田　email：aida@coral.ocn.ne.jp ／ FAX：042-572-2564

紫芳会事務局　電話：042-522-9061（月～金曜 13 時～17 時）

昨年12月に一橋大学長にご就任になられました蓼沼宏一先生は、日本学術会議が中学生、高校生など若い読者の学術への関心を呼び起こすための企画シリーズにご協力され、「幸せのための経済学～効率と衡平の考え方～」を著わされましたが、同書の中で次のように述べておられます。

「経済のグローバル化、人口の高齢化、地球環境問題など、さまざまな課題を抱える現代社会・・・、私たちは今後、どう生きていくべきでしょうか。「効率」と「衡平」をキーワードにひとの福祉とは何か、人々の福祉を高めるために望ましい社会経済システムとはどのようなものかを考えます」

この講演会は、蓼沼先生のこのようなお考えを中心に、経済学の立場から私たちの幸せというものを、皆様と共に考えてみたいと企画いたしました。

市民の皆様はもとより、中学生、高校生の皆さんにも一橋大学の学長から直接お話を伺う機会を共有していただければ、望外の喜びとするところです。

蓼沼 宏一（たでぬま こういち）

【主な経歴】

1978年3月　都立立川高等学校卒業
1982年3月　一橋大学経済学部卒業
1984年3月　一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了
1989年10月　ロチェスター大学大学院経済学研究科博士課程修了
Ph.D. in Economics　取得
1990年4月　一橋大学経済学部専任講師
1992年4月　一橋大学経済学部助教授
2000年4月　一橋大学大学院経済学研究科教授
2011年4月　一橋大学大学院経済学研究科長・経済学部長（2013年3月まで）
2014年12月　一橋大学長（現在に至る）

【専攻分野】

経済理論

【主要著作】

"Efficiency-First or Equity-First? Two Principles and Rationality of Social Choice," Journal of Economic Theory 104:462-472, 2002.
"Do Irrelevant Commodities Matter?" Econometrica 75: 1143-1174, 2007 (with M. Fleurbaey).
Rational Choice and Social Welfare: Theory and Applications, Springer, 2008　(P. Pattanaik ほか共編著).
『幸せのための経済学――効率と衡平の考え方』岩波書店、2011年